

上位の政策名	政策目標 1 生涯学習社会の実現	
施策名	施策目標 1 - 4 奉仕活動・体験活動の推進による青少年の豊かな心の育成	
主管課 及び関係課 (課長名)	(主管課) 生涯学習政策局社会教育課(課長:折原守) (関係課) 初等中等教育局児童生徒課(課長:関靖直)	
基本目標 及び達成目標	基本目標 1 - 4 (基準年度: H13 年度 達成年度: H17 年度) ----- 全国的に学校内外を通じた青少年等のボランティア活動などの奉仕活動・体験活動の推進体制の整備を行い、当該活動の大幅な拡充を図る。	達成度合い又は進捗状況 概ね順調に進捗
	達成目標 1 - 4 - 1 (基準年度: H14 年度 達成年度: H16 年度) ---- 国レベルでの情報収集・提供や自治体の活動支援などを行う「全国体験活動ボランティア活動総合推進センター」を平成 14 年度中に開設し、平成 16 年度までに、情報収集・提供システムを確立するなど、その役割を十分に果たせるよう機能の拡充を図る。	概ね順調に進捗
	達成目標 1 - 4 - 2 (基準年度: H14 年度 達成年度: H16 年度) ---- 国において、平成 14 年度中に関係府省及び全国規模の関係団体相互の連携協力関係を構築するための協議の場として「全国奉仕活動・体験活動推進協議会」を構成し、平成 16 年度までに、活動に関する情報の共有など、幅広い関係者による継続的な連携協力関係の構築を図る。	概ね順調に進捗
	達成目標 1 - 4 - 3 (基準年度: H14 年度 達成年度: H16 年度) --- 全国の都道府県・市町村において、活動に関する情報提供・相談等のコーディネートを行う支援センターが整備されるよう支援する。	想定どおり達成
	達成目標 1 - 4 - 4 (基準年度: H14 年度 達成年度: H16 年度) -- 全国の都道府県・市町村において、幅広く関係機関や団体等との連携を図り活動の推進に向けた諸課題について協議を行う推進協議会が整備されるよう支援する。	想定どおり達成
	達成目標 1 - 4 - 5 (基準年度: H13 年度 達成年度: H17 年度) --- 全国の小・中・高校において、7 日間以上のまとまった体験活動を実施する。	概ね順調に進捗
現状の 分析と 今後の 課題	達成目標 1 - 4 - 1 平成 14 年 7 月に「全国体験活動ボランティア活動総合推進センター」を開設し、ホームページにより全国の支援センター一覧や活動事例等の情報提供を行っているところであり、現段階では、概ね順調に進捗しているといえる。今後、全国の支援センターや国民が活用しやすいものとするよう、その構成等について検討を行うこととしている。	
	達成目標 1 - 4 - 2 平成 14 年 11 月に、11 府省庁及び全国規模の関係団体 23 団体から構成される「全国奉仕活動・体験活動推進協議会(第 1 回)」を開催し、相互の連携協力関係の構築に向けて情報交換や意見交換等を行っているところであり、現段階では、概ね順調に進捗しているといえる。今後、連携協力関係の構築に向けてさらに実効性のある会とするよう、議事の持ち方等について検討を行うこととしている。	
	達成目標 1 - 4 - 3 平成 14 年度から 16 年度の 3 年間で全国的に整備することを目標としており、平成 14 年度は、全都道府県及び全国の 3 分の 1 程度の市町村で整備されたことから、当初の想定どおりといえる。	
	達成目標 1 - 4 - 4 平成 14 年度から 16 年度の 3 年間で全国的に整備することを目標としており、平成 14 年度は、全都道府県及び全国の 3 分の 1 程度の市町村で整備されたことから、当初の想定どおりといえる。	
	達成目標 1 - 4 - 5 平成 14 年度においては、小・中・高等学校における体験活動の実践事例を収集して「体験活動事例集」を作成し、教育委員会等に配布した。また、「豊かな体験活動推進事業」を新たに実施し、各都道府県に「体験活動推進地域」及び「指定校」を指定し、他校のモデルとなる体験活動の推進を図ったところであり、概ね順調に進捗しているものと判断する。	
基本目標達成	平成 14 年度の基本目標の達成度合いについては、各達成目標の達成度合いが「概ね順調に	

<p>に向けての進捗状況</p>	<p>進捗」もしくは「想定どおりに達成」したことから、十分と判断できる。</p>						
<p>今後の課題</p>	<p>引き続き、都道府県・市町村レベルにおける支援センターや推進協議会等の推進体制を計画的に整備・拡充するほか、それらへの支援を担っている「全国体験活動ボランティア活動総合推進センター」の機能の充実を図る。 小・中・高等学校における体験活動については、引き続き各都道府県に「体験活動推進地域」及び「指定校」を指定し、他校のモデルとなる体験活動の推進を図るとともに、都市部から農山漁村や自然が豊かな地域に出かけ、農林漁業体験や自然体験を行うなど、異なる環境における豊かな体験活動を促進する「豊かな体験活動推進事業」を実施し、学校における体験活動の充実を図る必要がある。</p>						
<p>評価結果の15年度以降の政策への反映方針 (政策評価法第11条に基づく総務大臣への通知事項)</p>	<p>平成15年度予算においては、平成14年度に引き続き、推進体制の計画的な拡充整備や、地域や学校におけるモデル事業を実施する。このほか、新たに、国民一人一人が奉仕活動・体験活動を身近なものとしてとらえ、日常生活の一部として継続して取り組んでいけるような社会的気運を醸成するため、国民の関心を引き付けるような広報啓発・普及活動の全国展開や、活動の活性化に向けた調査研究等に必要な経費を計上している。</p>						
<p>指標</p>	<p>指標名</p>	<p>10</p>	<p>11</p>	<p>12</p>	<p>13</p>	<p>14</p>	
<p>推進体制</p>	<p>支援センター整備数 (達成目標1-4-3関係)</p>	<p>国</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>1</p>
<p>推進体制</p>	<p>都道府県</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>47</p>
<p>推進体制</p>	<p>市町村数</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>732</p>
<p>推進体制</p>	<p>推進協議会整備数 (達成目標1-4-4関係)</p>	<p>国</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>1</p>
<p>推進体制</p>	<p>都道府県</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>47</p>
<p>推進体制</p>	<p>市町村</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>840</p>
<p>推進体制</p>	<p>学校において体験活動を実施している平均日数 (達成目標1-4-5関係) ・小学校 ・中学校 ・高等学校</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>9.2 6.4 6.9</p>	
<p>備考</p>	<p>・「学校内外を通じた奉仕活動・体験活動推進事業」(平成14年度から) ・「豊かな体験活動推進事業」(平成14年度から) ・平成15年度からは、「学校内外を通じた奉仕活動・体験活動推進事業」と「子ども放課後週末活動等支援事業」を統合し、「地域と学校が連携協力した奉仕活動・体験活動推進事業」として実施。</p>						

施策目標 1-4 奉仕活動・体験活動の推進による青少年の豊かな心の育成

背景・現状

少子化、都市化に等伴う家庭や地域社会の教育力の低下

青少年の自然体験・社会体験等の不足

暴力行為、いじめ、不登校等の依然として憂慮すべき状況

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性をはぐくむ必要性

教育改革国民会議の提言

中央教育審議会答申
(平成十四年七月)

学校教育法及び社会教育法の改正

連携

達成目標 1-4-1

国レベルでの情報収集・提供や自治体の活動支援などを行う「全国体験活動ボランティア活動総合推進センター」を平成14年度中に開設し、平成16年度までに、情報収集・提供システムを確立するなど、その役割を十分に果たせるよう機能の拡充を図る。

達成目標 1-4-2

国において、平成14年度中に関係府省及び全国規模の関係団体相互の連携協力関係を構築するための協議の場として「全国奉仕活動・体験活動推進協議会」を構成し、平成16年度までに、活動に関する情報の共有など、幅広い関係者による継続的な連携協力関係の構築を図る。

達成目標 1-4-3

全国の都道府県・市町村において、活動に関する情報提供・相談等のコーディネートを行う支援センターが整備されるよう支援する。

達成目標 1-4-4

全国の都道府県・市町村において、幅広く関係機関や団体等との連携を図り活動の推進に向けた諸課題について協議を行う推進協議会が整備されるよう支援する。

達成目標 1-4-5

全国の小・中・高校において、7日間以上のまとまった体験活動を実施する。

関係府省、地方自治体、関係団体、地域社会における取組

地域及び学校における奉仕活動・体験活動の機会
の充実による活動の推進

相互に支えあう豊かな社会の実現
青少年の社会性や豊かな人間性の育成

奉仕活動・体験活動の推進
による青少年の豊かな心の育成

全国的に学校内外を通じた青少年等のボランティア活動などの奉仕活動・体験活動の推進体制の整備を行い、当該活動の大幅な拡充を図る。